



ふくおかしりつはるよししょうがっこう
福岡市立春吉小学校 学校だより

くすのき

令和5年5月1日(2023.05.01)

No. 3

文責 校長 井元 尚史

子どもの命を守る

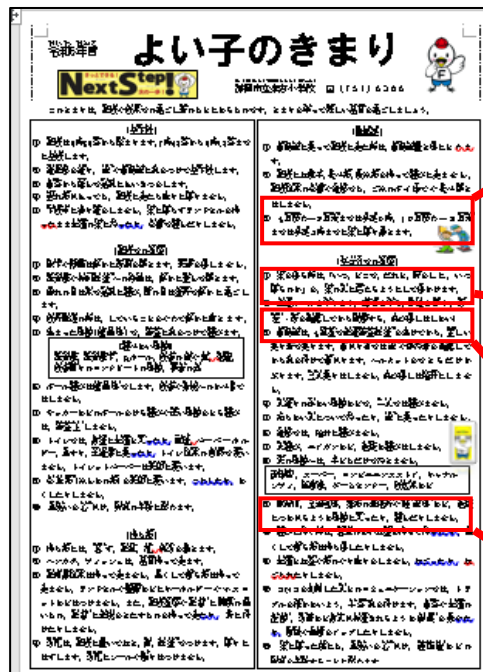
入学式の次の日4月13日(木)～4月17日(月)、1年生は集団下校をしました。
地域の皆様にもご参加いただき、子どもたちは安全に下校することができました。
また、4月18日(火)には、1回目の全校集団下校を行いました。ここでも、たくさんの地域の方が参加してくださいました。本当にありがとうございました。



先月23日、神奈川県で自転車に乗った小3女兒がトラックにひかれて亡くなるという大変痛ましい交通事故が起こってしまいました。ご家族の悲しみは計り知れません。心からご冥福をお祈りいたします。

「春吉小の子どもたちが、交通事故にあったり、事件に巻き込まれたりするようなことが絶対にあってはならない。」

という思いで、教職員は「よい子のきまり」の内容について子どもたちに指導しています。



外出する機会が増える連休の前に、ご家庭でもぜひ「よい子のきまり」についてお子様とお話ししてください。

4月初め～9月末までは午後6時、10月初め～3月末までは午後5時までに家に帰ります。

家を出る時は、「いつ、どこで、だれと、何をしに、いつ帰るのか」を家の人に伝えるようにして出かけます。

交通ルールを守ります。(信号を守る、歩道を歩く、右、左右を確認してから横断する、飛び出しはしない)

那珂川、工事現場、建物の敷地内や駐車場など、危険につながる場所に入ったり、遊んだりしません。

上記以外も、安全に、楽しく過ごすために大切なことばかりです。

交通安全教室(小1・2、小4)

「自分の命を守る」「人の命を守る」そのための大切な学びになりました。春吉交通安全推進委員の皆様、区役所、中央警察署、交通安全協会の皆様、ご協力ありがとうございました。



歓迎集会・遠足



各学年からの楽しい歌やクイズ！
1年生も大きな声で「お名前」や「がんばること」を言えました(^)/



私は1・6年生に同行したのですが、しっかりと手をつなぎ、優しく話しかけ、そっと手を添える…
本当に頼もしい、そして温かい6年生の姿に感動しました。遠足に同行して感動したのは初めてです。

就学相談会のお知らせ

本年度の、発達教育センター発行の「就学相談のご案内」の一部を裏面に印刷しています。申し込みの期間が決まっていますので、**発達教育センターでの就学相談を希望される方は、6月12日(月)**までに教頭までご連絡ください。申し込み資料をお渡しいたします。《学校電話 092-751-6386》
なお、発達教育センターのホームページから資料をダウンロードすることもできます。

5月の行事予定

1	月	早朝安全指導	親子登校日	全校朝会	25	木	尿検査(2次)
憲法記念日・みどりの日・子どもの日 安全に気をつけて過ごしましょう					26	金	運動会係打ち合わせ(児童)
					28	日	春吉中学校 体育大会
					30	火	運動会全体練習

代表委員会

歯科検診

火災避難訓練

PTA委員総会

運動会練習開始 クラブ活動 尿検査(1次)

集団下校(地域合同) 尿検査予備日

眼科検診

運動会全体練習

6月の主な行事予定

早朝安全指導 全校朝会

春吉小学校 運動会

運動会予備日

プール開き

集団下校(地域合同)

お子様の教育的ニーズに応じた学びの場について

特別な支援や配慮を必要とする子どもたちが、適切な教育を受けることができるようにいろいろな学びの場が用意されています。就学相談では、お子様の適切な学びの場について共に考えていきます。

知的障がい特別支援学校

基本的な生活習慣や生活技能、日常生活に必要な言語や数量などを、具体的な体験を通して学びます。お住まいの校区の小・中学校との居住地校交流も行っています。

知的発達に遅れやコミュニケーションの困難さがあり日常生活に支援を必要とする児童生徒、および社会生活への適応に著しい困難さがある児童生徒が対象です。また、自閉スペクトラム症等その他の障がいを併せ有する場合も対象です。

知的障がい特別支援学級

個に応じた教科の学習や、具体的な体験を通じた学びなど、子どもたちの学習状況に応じた進度・方法で学習指導を行います。8人までが1学級で、1人の担任が指導します。

知的発達の軽度の遅れやコミュニケーションの苦手さがあり日常生活に一部支援を必要とする児童生徒、および社会生活への適応に困難さがある児童生徒が対象です。また、自閉スペクトラム症等その他の障がいを併せ有する場合も対象です。

肢体不自由特別支援学校

身体の動きの改善を図ることやコミュニケーションの力を育てる自立活動の指導を充実させています。お住まいの校区の小・中学校との居住地校交流も行っています。

補装具を使用しても歩行や日常生活上の動作が不可能または困難のある児童生徒、また、常に医療的な配慮が必要な児童生徒が対象です。

肢体不自由特別支援学級

移動や上肢操作の困難さに配慮しながら、各教科等の内容を指導します。8人までが1学級で、1人の担任が指導します。

知的発達に遅れがなく、補装具を使用しても歩行や日常生活上の動作に軽度の困難がある児童生徒が対象です。

病弱特別支援学校

児童生徒が自身の体調に合わせて活動を調整できる力を育みながら、各教科等の内容を指導します。お住まいの校区の小・中学校との居住地校交流も行っています。

知的発達に遅れがなく、慢性の呼吸器疾患やその他の病気により、継続して医療または生活規制が必要な児童生徒、または身体虚弱の状態が継続して生活規制が必要な児童生徒が対象です。

病弱特別支援学級（院内学級）

院内学級が設置された病院において、体調に合わせて病院内の教室で各教科等の内容を指導します。

知的発達に遅れがなく、慢性の呼吸器疾患やその他の病気により、長期の入院治療が必要な児童生徒が対象です。

自閉症・情緒障がい特別支援学級

対人関係や気持ちの切り替えの苦手さ等に配慮しながら、各教科等の内容を指導します。8人までが1学級で、1人の担任が指導します。

知的発達に遅れがなく、自閉スペクトラム症等により他者との意思疎通や対人関係の形成に困難さがある児童生徒、および緘黙など心理的な要因で社会生活への適応が困難な児童生徒が対象です。

情緒障がい通級指導教室

LD・ADHD 等通級指導教室

各教科等の指導は在籍学級で行い、週に1回2時間程度、対人関係や気持ちの切り替えの苦手さなどを軽減するための指導を行います。

3年間で指導継続の区切りとし、原則、指導終了です。また、保護者の付き添いが必要です。

知的発達に遅れがなく、自閉スペクトラム症等により他者との意思疎通や対人関係の形成に困難さがある児童生徒、および緘黙など心理的な要因で社会生活への適応が困難な児童生徒が対象です。

難聴特別支援学級

教室の音環境や話す速さなど、聴こえに配慮しながら、各教科等の内容を指導します。8人までが1学級で、1人の担任が指導します。

知的発達に遅れがなく、補聴器等の使用をしても日常の話し声を聞き取ることが困難である等の、聴こえの苦手さがある児童生徒が対象です。

難聴・言語障がい通級指導教室 （小学校のみ）

各教科等の指導は在籍学級で行い、週に1回2時間程度、聴こえや言葉の苦手さを軽減するための指導を行います。保護者の付き添いが必要です。

知的発達に遅れがなく、補聴器等の使用をしても日常の話し声を聞き取ることが困難である等の、聴こえの苦手さがある児童生徒が対象です。

弱視特別支援学級

掲示物の大きさや文字の大きさなど、見え方に配慮しながら、各教科等の内容を指導します。8人までが1学級で、1人の担任が指導します。

知的発達に遅れがなく、通常の学級の教室環境で見え方に困難さや苦手さがある児童生徒が対象です。

詳しくは、発達教育センターホームページの相談事業「就学相談について」をご覧ください。「就学相談について（動画）」に学びの場についてや学びの場の考え方、就学相談の手続きなどを掲載しています。

